



七里小だより

12月号

さいたま市立七里小学校
令和7年12月1日

『仲間とともに成長した2学期をふり返って』

さいたま市立七里小学校
校長 館 和 成

澄んだ空気に冬の訪れを感じる季節となりました。朝夕の冷え込みも厳しくなり、校庭の木々も冬の装いです。2学期も残りわずかとなり、子どもたちはまとめの時期を迎えています。この学期を通して七里小の子どもたちは、学習や行事を通して心身ともに成長しました。挑戦する意欲や仲間と協力する姿勢、最後までやり抜く粘り強さなど、確かな力が育っています。10月から始まった運動会の練習では、仲間と励まし合いながら力を合わせ、演技や応援も回を重ねるごとにまとまりを増しました。11月1日の本番では、練習の成果を発揮し、競技や演技に全力で挑みました。最後まで諦めずに走り抜く姿や、応援団を中心に全校で盛り上がる姿は、子どもたちの成長の証です。授業でも、友達と考えを交流しながら学びを深める姿が見られます。自分の考えを伝え、相手の意見を受け止める力は、これからの社会に必要な力です。2学期を通して、その力を少しずつ身に付けていることを嬉しく思います。この2学期、子どもたちに「一番心に残っていること」を聞いてみると、次のような声がありました。

【子どもたちの声】

1年生：東武動物公園に行った「遠足」は、ふれあい体験をして、ホワイトタイガーも見られてよかったです。みんなでお弁当を食べてとても楽しかったです。

2年生：「運動会」の徒競走で3位になったこと、ダンスでみんなが拍手してくれたことが嬉しかったです。

3年生：「読み聞かせ係」で、教室で読み聞かせをした時にみんなが来てくれて嬉しかったです。読んでいるときもとても楽しかったです。

4年生：「小・中合同音楽会」でピアノ伴奏をしっかりとできました。クラスみんなで何回も練習して、音楽会本番でよい発表ができました。

5年生：「運動会」で、応援団や紅白対抗リレーの選手になって頑張りました。みんなで協力してできてとてもよかったです。

6年生：「修学旅行」では、小学校最後の宿泊行事をみんなと協力できて、一番の思い出になりました。仲間との絆が深まりました。

なかよし：「運動会」の表現で、5・6年生のみんなと旗が上手にできて楽しかったです。見に来ていたお父さんが感動したと言ってくれてとても嬉しかったです。

こうした声からも、子どもたちが2学期の様々な活動を通して、多くの喜びや達成感を味わい、仲間と協力する力や自分の役割を果たす責任感を育んできたことが伝わってきます。これらの経験は、子どもたちにとってかけがえのない宝となっていきます。

保護者の皆様、地域の皆様には、行事や日常の安全・学習面での御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。皆様の支えがあってこそ、子どもたちは安心して挑戦し、成長することができました。

保護者の皆様におかれましては、これまで同様、質問や心配なことがありましたら学校まで御連絡ください。また、お子様の普段の様子を学校に見に来ていただくことも可能ですので、その際は職員室までお声掛けください。

次の学校だよりは、令和8年1月8日（木）から始まります3学期当初に発行いたします。新しい年も子どもたちがさらに成長できるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。